

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	36116
事業名	広域型特別養護老人ホーム新築等補助金					
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2547
施策名	多様なニーズに応じた住まいが確保されているとともに、在宅医療					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	○ 全部委託	● 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	2030年度までに要介護度3以上の高齢者が急増する見込みであるが、それに向けて入所の必要性及び緊急性の高い方が早期に入所できるよう着実に整備を進める必要がある。
	事業内容(何を実施し)	公募で選定された特別養護老人ホームの整備事業者に対し、その整備に係る費用を補助する。 【令和4年度整備分】2施設(定員200名分)の整備を進め、令和5年10月に新設100名分、令和6年3月に新設100名分をそれぞれ開設した。 【令和5年度整備分】4施設(定員238名分)の整備を進め、令和5年12月に8名分を増床した。残りの230名分については令和6年度に開設、増床する予定である。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	団塊の世代がすべて75歳以上となる令和7年度に向け、入所の必要性及び緊急性の高い方が早期に入所できるよう着実に整備を進める。
	他都市の状況	要介護者の増加や特別養護老人ホームの待機状況、他の介護基盤の整備状況等を勘案し、補助金を交付し整備を促進している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	762,110 千円	うち特定財源	709,000 千円	正規職員業務量	2.6 人工
令和5年度予算額	1,382,150 千円	うち特定財源	1,284,000 千円	正規職員業務量	2.6 人工
令和5年度決算額	806,390 千円	うち特定財源	670,000 千円	正規職員業務量	2.6 人工
令和6年度予算額	1,350,140 千円	うち特定財源	1,252,000 千円	正規職員業務量	2.6 人工

指標	アウトプット活動指標1	施設開設に係る整備費に対して補助を行う(千円)			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		762,110	1,382,150	806,390	1,350,140		
	↓						
	アウトカム成果指標1	特別養護老人ホームの定員数が増加する(定員数)			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		7367	7567	7567	7832		
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和4年度整備分において2施設(定員200名分)の整備を進め、令和5年10月と令和6年3月にそれぞれ開設した。また、令和5年度整備分において4施設(定員238名分)の整備を進め、令和5年12月に8名分を増床した。残りの230名分については令和6年度に開設、増床する予定である。					
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	「札幌市高齢者支援計画2024」及び「アクションプラン2023」に基づき公募・選定している定員分について今後も工事進捗率に応じた補助金を交付していく。また、建築費高騰の影響により特養整備希望事業者が減少傾向であるため、他政令市の状況を確認しながら、補助単価の見直しを検討していく。